

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	外国青年(国際交流員)招致事業				シート番号	008-021
担当部署名	文化観光	局	国際	部	国際	課 評価責任者(課長名) 永野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け	
			施策	5	国際交流・国際協力の推進と多文化共生のまちづくり	無	
	2	事業開始年度	平成 3 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)					
	4	関連計画	「堺市国際化推進プラン(改訂版)」(平成25年3月発行)及び追補版(平成30年3月発行)				
5	事業実施の経緯	本市の国際化を推進すべく、海外姉妹友好都市との交流促進のほか外国人賓客接遇時の通訳、地域民間国際交流団体等に対する助言及び協力、行政文書の翻訳・翻訳監修、本市職員への語学指導への協力及び地域住民の異文化理解促進等のために、「語学指導等を行う海外青年招致事業」(JETプログラム)により国際交流員(CIR)を招致している。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	在住外国人を含む市民、本市職員、外国人賓客等					
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	地域レベルでの国際交流の推進、翻訳・通訳を通じた地域の外国人市民の環境整備、海外姉妹・友好都市との交流の促進、及び市内の人材育成を推進することを目的とする。					
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	総務省・外務省・文部科学省の三省連携により実施されるJETプログラムに基づき、一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)を通して、国際交流員を招致し、次の業務に従事している。 (令和元年度は、英語圏CIR1名、中国圏CIR1名)を招致) ・国際交流関係事務(通訳・翻訳・監修、外国人賓客の接遇等) ・外国人市民への情報発信における翻訳・監修 ・本市職員に対する語学指導への協力 ・地域民間国際交流団体の事業活動に対する助言 ・地域住民の異文化理解のための交流活動及び在住外国人生活支援 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
10	直接実施以外の主な支出先	一般財団法人自治体国際化協会						

Ⅲ. 投入量

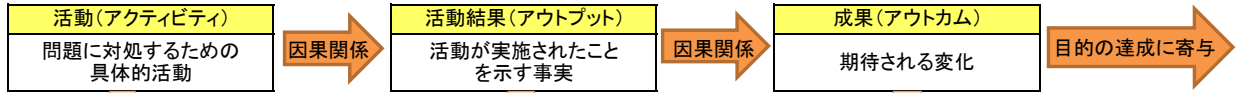
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費 (a)	千円	12,318	11,152	12,275	11,450	11,965	10,772	12,658
	国際交流員報酬	千円	7,160	7,172	6,900	6,906	7,120	7,111	7,240
	(一財)自治体国際化協会等負担金	千円	1,579	1,459	1,627	1,644	1,627	1,412	1,685
	職員公舎借上	千円	1,447	1,520	1,447	1,540	1,528	1,520	1,548
	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
12	人件費 (b)	千円	3,680	3,680	3,680	3,680	3,660	3,660	3,740
	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	15,998	14,832	15,955	15,130	15,625	14,432	16,398

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	外国青年(国際交流員)招致事業	シート番号	008-021
-------	-----------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載	<b>【達成率に基づいた評価基準】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>評価</th> <th>達成率</th> </tr> <tr> <td>大変良い</td> <td>120%以上</td> </tr> <tr> <td>良い</td> <td>100%以上120%未満</td> </tr> <tr> <td>普通</td> <td>80%以上100%未満</td> </tr> <tr> <td>少し悪い</td> <td>60%以上80%未満</td> </tr> <tr> <td>悪い</td> <td>60%未満</td> </tr> </table>	評価	達成率	大変良い	120%以上	良い	100%以上120%未満	普通	80%以上100%未満	少し悪い	60%以上80%未満	悪い	60%未満
評価		達成率											
大変良い		120%以上											
良い		100%以上120%未満											
普通		80%以上100%未満											
少し悪い	60%以上80%未満												
悪い	60%未満												
[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載													

#### 事業の活動実績や成果

		令和元年度実績					
活動実績と成果	14	(1) 市の行う行事への参加、外国人の応接補助、国際交流事業の企画立案及び実施に対する助言等の国際交流活動 ・市長表敬訪問等の対応・応接補助 ・市内視察や市長等の海外出張の際の随行、通訳及び関係資料の翻訳 (2) 地域の民間国際交流団体等に対する助言及び協力 (3) 市の職員に対する語学指導への協力 ・市内職員向け研修(業務に必要な英会話・中国語会話) (4) 市の事務に係る文書の翻訳及び翻訳監修(英語77件・中国語31件) (5) 本市在住外国人向け情報誌(英文・中文ニュースレター)の編集と発行(紙・電子両媒体) (6) その他 ・市内職員向けCIR通信発行 ・新型コロナウイルス関連など、緊急情報を市HPに掲載(翻訳・翻訳監修含む) ・生涯学習課の出前講座へ派遣・市民向け異文化理解講座の実施 ・KIX泉州国際マラソン招待選手への通訳随行 このほか、他部署からの依頼により、ラグビーワールドカップのキャンプのため来県した選手と市民との交流事業や世界文化遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群の魅力発信やインバウンド事業における視察対応などに貢献した。					
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			件	100	100	100	100
			目標値	100	100	100	100
			実績値	97	99	108	108
			達成率	97%	99%	108%	108%
			評価	普通	普通	良い	良い
			算出方法・設定根拠など	市内・外からの翻訳及び翻訳監修の依頼件数を計上している。			
	16	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			件	10	10	10	10
		目標値	10	10	10	10	
		実績値	19	17	17	17	
		達成率	190%	170%	170%	170%	
		評価	大変良い	大変良い	大変良い	大変良い	
		算出方法・設定根拠など	まちづくり出前講座や市民からの講座開催依頼、市内における通訳協力依頼の件数を計上している。				

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	行政資料等の翻訳、翻訳監修依頼件数	件	97	99	108
	②	上記①にかかる年間経費	千円	2,270	2,254	2,249
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	23,402	22,768	20,824
	備考(算出についての説明等)		本事業に係る一般財源を年間経費として記入。			
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	講座開催、通訳協力等派遣の依頼件数	件	19	17	17
	②	上記①にかかる年間経費	千円	5,208	5,167	5,151
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	274,105	303,941	303,000
	備考(算出についての説明等)		本事業に係る一般財源を年間経費として記入。			

#### 業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
国際交流員の活動は国際交流関係事務をはじめ、地域住民の異文化理解に大きく貢献していることに加え、招致に係る経費については、地方交付税による財政措置があるため、市直接雇用や民間で実施するより費用負担も少なく、費用対効果の高い事業と考える。 国際交流員については、JETプログラムによる研修支援もあり、質の高い活動及び市民サービスを提供できている。  生涯学習(出前)講座の依頼件数の増加は、一定の実績と学校校長会でのPR等が功を奏して、学校教育現場等において国際理解教育における効果がアンケート等の実施により表れている。	

**【分析のチェックポイント】**

- 事業の達成度はどうだったか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

## 令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	外国青年(国際交流員)招致事業	シート番号	008-021
-------	-----------------	-------	---------

### 《V. 点検》

#### ＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○ 上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 外国人市民への情報発信の翻訳業務も担当しており、特に緊急を要する新型コロナウイルス感染症関連ほか災害情報などを適時発信することを求められることから、業務遂行上、廃止できない。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 同上の緊急情報の情報提供が困難となり、外国人市民等が情報弱者となる恐れがある。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 既に国の制度を利用して、地方交付税措置を受けながら、事業運営しているため。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 国際交流員が通訳を行う際は、フェイスシールドやマスク着用を徹底し、また、市民向け講座については、依頼者とオンラインでの実施を調整する等の対応策を講じている。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他(                      )	<b>理由・説明</b> 既に国の制度を利用して、地方交付税措置を受けながら、事業運営しているため。ただし、より効果的に事業を展開するため、オンラインでの異文化理解講座などの実施を検討している。また、令和2年度からは国際課にFacebook(英語)を開設し、災害情報ほかイベント情報を発信する。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 外国人市民が増加傾向にある中、新型コロナウイルス関連情報や地震・台風などの緊急を要する情報、生活関連情報の伝達のあり方(内容、手段等)について検討する。		